

さくらの丘だより 夏休み号



令和7(2025)年8月25日発行 岸和田市立光明小学校 校長室より

2学期がスタート！ ぐんぐん力を伸ばす学期にしよう！

長い夏休みが終わり、今日からいよいよ2学期が始まりました。2学期には、運動会や音楽会など、大きな行事が待っています。1学期に積み重ねてきたことを土台に、学習面でも生活面でも取り組みをさらに深め、ぐんぐん力を伸ばしていきましょう。

「継続は力なり」

みなさんは、「継続は力なり」という言葉を知っていますか。これは、「小さな努力でも、あきらめずに続けていけば、やがて大きな力になる」という意味です。短い時間や少しの量では変化が見えなくても、それを毎日積み重ねていくと、ある日ふと、「あれ、前よりできるようになっている！」と自分の成長に気づく瞬間がやってきます。

校長先生は以前、走ることを続けたことで、この言葉の意味を実感しました。

走り始めたころは体が重く、5分も経たないうちに「もう歩きたいな」と思っていました。でも、3日目になると少し体が軽くなって、走れる時間も長くなりました。1週間、1か月と続けるうちに、走ることそのものが楽しく感じられるようになりました。走り始めは少し重たくても10分ほどで体が軽くなり、30分くらい走ると気持ちが明るく前向きになります。それ以前はごく近所に行くにも車を使うような人でしたが、少しずつ距離をのばしていった結果、ついにはフルマラソンを走り切れるまでになりました。あの達成感は、何よりのごほうびでした。



この「続ける力」は、運動だけでなく勉強や生活の中にもたくさんあります。たとえば、毎日5分ずつ漢字の練習をする人と、まとめて1時間やる人では、数か月後の力の差がはっきり出ます。ピアノやなわとびも、昨日より今日、今日より明日と、少しずつできることが増えていきます。ゲームでも同じです。毎日少しずつ練習するうちに、今まで勝てなかった相手に勝てるようになり、新しいステージをクリアできるようになります。(やり過ぎには注意です)

続けることは、ときには面倒だと感じることもあります。でも、「やめなくて続けた先には、自分でもびっくりする成長が待っている」ということを、校長先生は自分の体験から学ぶことができました。

2学期も「継続は力なり」を合言葉に、学習も運動も、そして友だちとの関係づくりも、毎日の小さな努力を大切に積み重ねていきましょう。きっと学期の終わりには、自分の成長に気づくはずですよ。